

天文台だより

2019年 1-2月号
(No. 105)



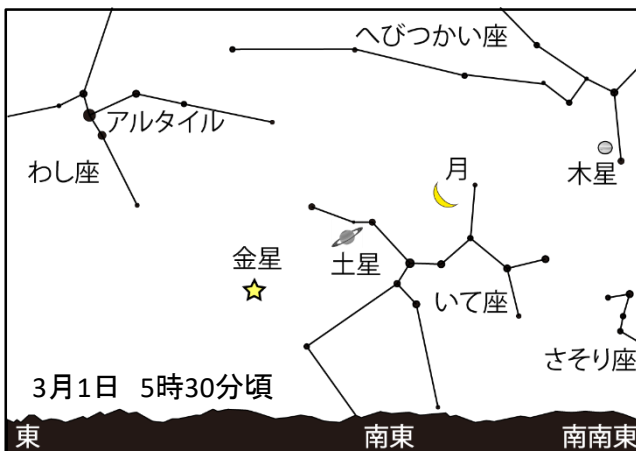
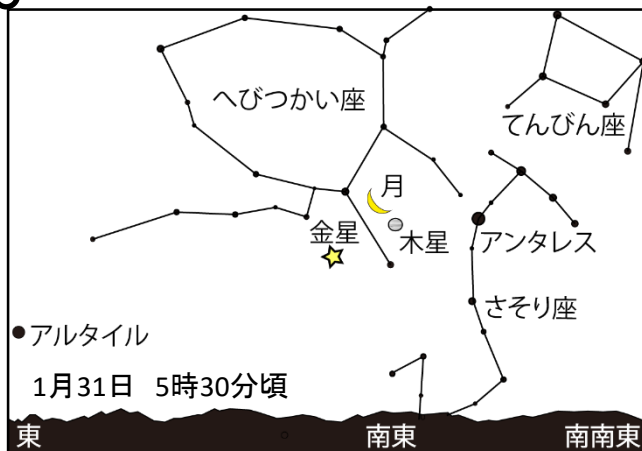
富山市天文台(富山市科学博物館附属施設)

電話:富山市科学博物館(076-491-2123)へおかけください

ホームページ : <http://www.tsm.toyama.toyama.jp/tao/>

臨時休館中

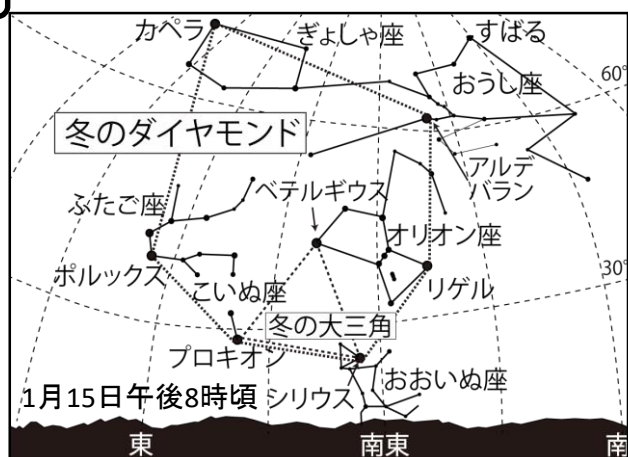
夜明け前の東の空が賑やかです ちょっと早起きしてみませんか？



金星は、11月頃から太陽より早く昇る位置にいますので、「明けの明星」として、夜明け前の東の空に明るく輝いています。1月からはそこに木星が加わり、さらに2月頃には土星も加わって私たちの目を楽しませてくれます。逆三日月の形をした有明の月と一緒に見られる日もありますよ。(1月最終週、2月最終週)

非常に寒い時期ですが、「早起きは三文の得」となるかもしれません。

「冬のダイヤモンド」を知っていますか？



オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンをつないでできる三角形を「冬の三角」と言うことは、知っている人も多いと思います。冬の星空には1等星が7つもあり、ベテルギウスを囲むように、シリウス、プロキオン、ふたご座のポルックス、ぎょしゃ座のカペラ、おうし座のアルデバラン、オリオン座のリゲルをつないで

できる大きな六角形を、「冬のダイヤモンド」と呼んでいます。冬は空気が澄んできれいな星空を見ることができます。きらきら輝くダイヤモンドのような星空をぜひご覧ください。

ほしぞらマップ

1月 1日より11時頃、1月15日より10時頃
2月 1日より 9時頃、2月15日より 8時頃の星空



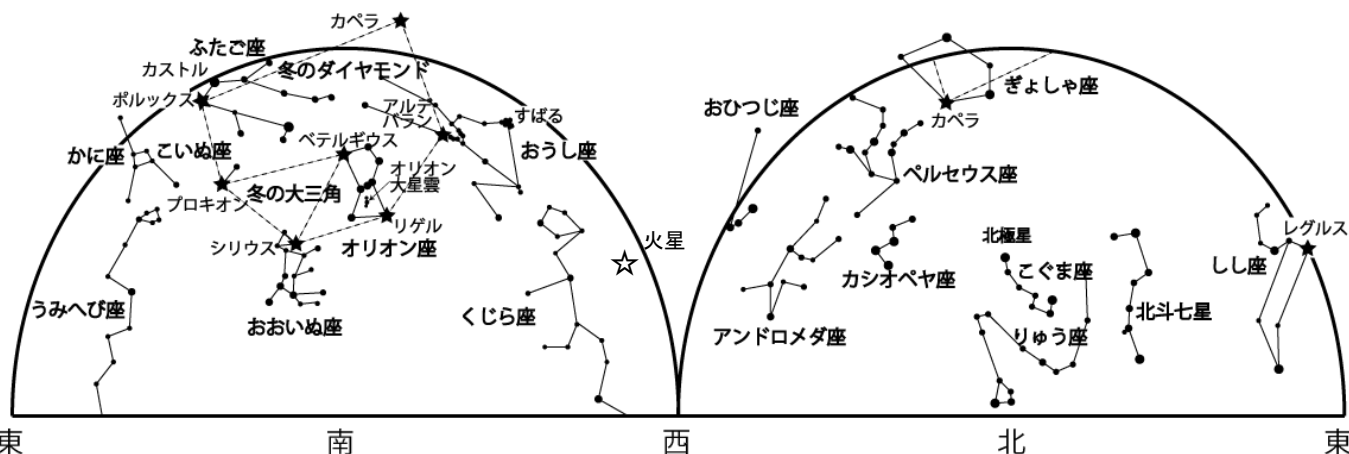
月の満ち欠け

●新月 1月 6日 2月 5日

○満月 1月21日 2月20日

●上弦 1月14日 2月13日

●下弦 1月28日 2月26日



☆ 火星は、2月15日頃の位置です。

☆みどころ☆

冬は、南の空にたくさんの明るい星が見られ、みどころがいっぱいです。

南の空の、砂時計のような形をした星の並びは、オリオン座です。オリオン座は、赤い色をしたベテルギウスと青白い色をしたリゲル、2つの1等星を持つ星座です。オリオン座の中央には三つ星の並びがあり、その下には縦に並んだ3つの星、小三つ星があります。ここを双眼鏡で見ると、美しいオリオン大星雲を見ることができます。

三つ星の並びを左下にたどると、ひときわ明るく光るおおいて座のシリウスが見つかります。また、三つ星を右上にたどれば、赤く光るおうし座のアルデバランが見つかります。アルデバランは、おうし座の星座絵では右目にあたります。おうしの肩のあたりに見える明るい星の集まりは、すばる(プレアデス星団)です。双眼鏡で見ると数十個の星の集まりが見えます。

1月～3月の星空観察会

富山市科学博物館玄関前で行います。雨や雪の日は中止となりますので、当日の15:00以降に富山市科学博物館のホームページ <http://www.tsm.toyama.toyama.jp/> 「館からのお知らせ」欄で確認してください。なお、駐車場は博物館北側のみ利用できます。

観 察 会 日 時 (雨や雪の日は中止)

1 月	2 月	3 月
13日(日)・20日(日)・27日(日)	9日(土)・16日(土)・23日(土)	9日(土)・16日(土)・23日(土)
17:00～18:30	18:00～19:30	18:30～20:00